

これからの関係人口の創出について

～知ってもらおう・来てもらおう・選んでもらおう～

令和4年度 市政懇談会



目次

- 1 本市の人口減少の状況
- 2 人口減少対策について
- 3 関係人口について
- 4 庄原ファンクラブによる関係人口の創出

1 本市の人口減少の状況

■庄原市人口ビジョンにおける目標人口と実績人口 (人)

	H27	H28	H29	H30	R 1	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7
社人研推計人口	37,000	36,396	35,792	35,188	34,580	33,977	33,391	32,805	32,219	31,633	31,045
目標人口 (推計人口)	—	36,684	36,162	35,693	35,278	34,078	33,522	32,966	32,410	31,854	31,296
実績人口	36,898	36,323	35,653	34,955	34,253	33,548	32,862	—	—	—	—
対目標	—	▲361	▲509	▲738	▲1,025	▲530	▲660	—	—	—	—
対前年	—	▲575	▲670	▲698	▲702	▲705	▲686	—	—	—	—

※実績人口は広島県人口動態調査の人口

2 人口減少対策について

(1) 第2期長期総合計画で「人口減少」を最重要課題に位置付け (平成28年3月)

■このまま人口減少が進むと・・・

①行政効率の低下

■人口が減少しても市道の維持管理、施設管理、行政サービスなどは一定の水準を維持する必要がある

⇒効率低下



②地域産業の衰退

■消費量減少

⇒商店などの廃業

■後継者不足

⇒農林業の衰退

特定の業種における労働力不足



③地域活力の減退

■耕作放棄地の増加、空家の増加、公共交通機関の縮小

⇒生活環境の変化

■地域での互助機能の崩壊⇒住民の不安感

⇒集落形成

地域の維持・活力への悪影響



④生活不安の増大

■子や孫の帰郷が望めない場合は、十分な家族扶助が期待できない

⇒日常生活・将来に向けて不安を招く



(2) 庄原いちばんづくりによる総合的な施策推進

～これまでの実績～

● 地域産業のいちばん

…比婆牛ブランド復活、ブランド米の推進、
サテライトオフィス誘致 など

● 暮らしの安心のいちばん

…産科再開、子ども未来広場、超高速情報通信網の整備 など

● にぎわいと活力のいちばん

…観光振興、移住定住の推進 など



～成果～

●本市へ移住定住される人が近年増加

H24 9世帯19人 → 直近5年の平均 27世帯64人

※年間の移住定住支援策を利用して移住された方

●社会減の減少幅が縮小傾向

H17～H24の平均▲230.8人/年 → 直近5年の平均 ▲181.0人/年



しかし、人口減少は続いている状況

(3) 人口減少対策戦略本部の設置（令和3年6月）

市長を本部長に副市長各部長、人口減少対策戦略プロデューサーが構成員となり、組織横断的に人口減少に直接効果のある施策や10年先のまちづくりにつながる施策を検討

令和4年度予算化した事業及び事業費

単位：千円

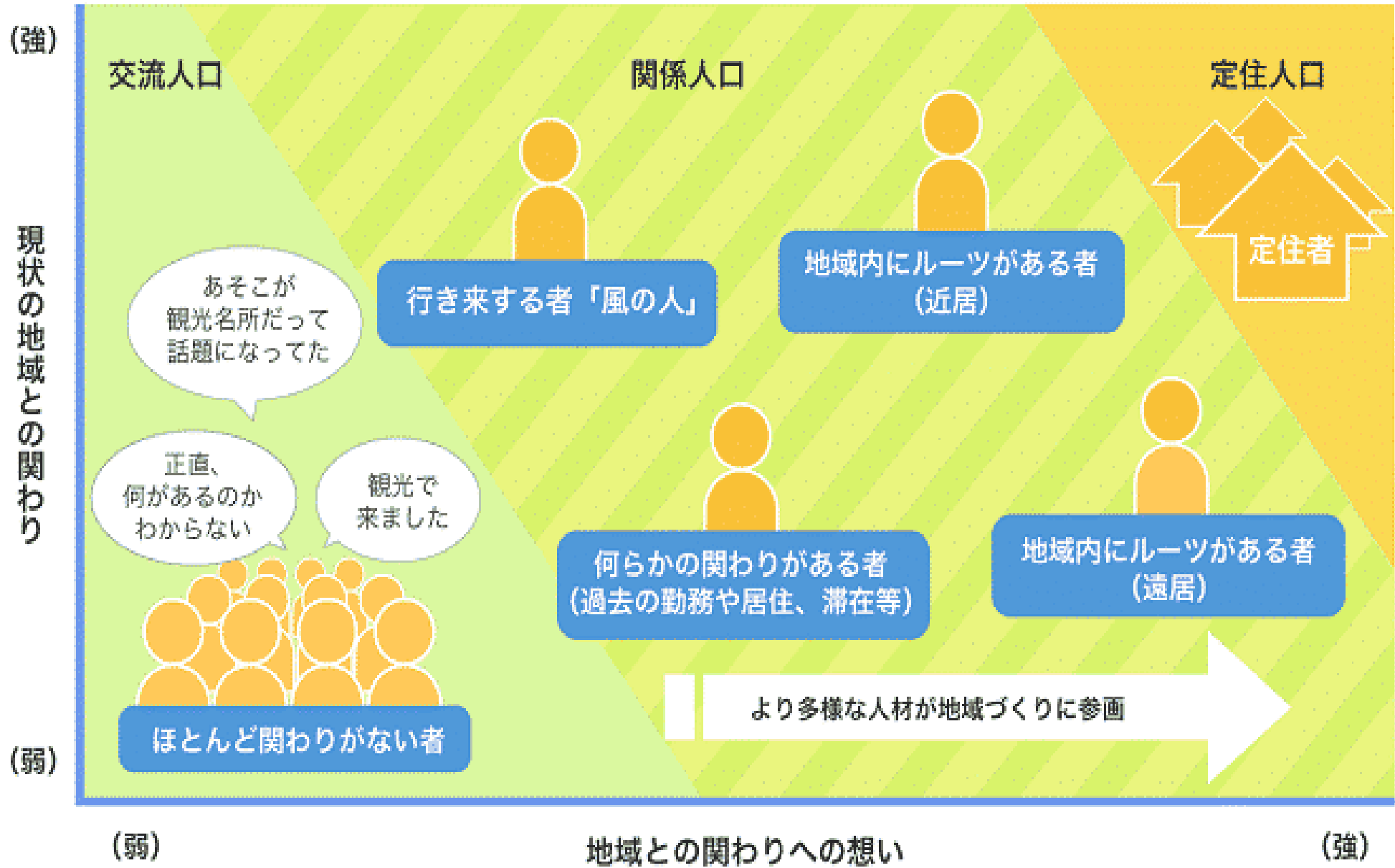
施策の柱	事業名	事業費
1. 働く場の確保 小計 69,251	【新規】森林体験交流施設における林業研修会の実施〔森林・林業へ興味を持たせる機会づくり〕	2,110
	【新規】新規林業学校の授業料補助金〔新規林業就業者の支援〕	1,500
	【新規】コロナ禍におけるテレワーク進展への対応〔サテライトオフィス・コワーキング等の実証、空き店舗等利用可能な施設の洗い出しなどの調査〕	5,000
	地域おこし協力隊員の活用〔公益的法人への委託を可能として活動範囲を広げる〕	9,011
	新規就農者支援事業〔新規就農者の確保・育成・機械施設等の整備支援〕	51,630
2. 安心して住み続けることができる環境づくり 小計 20,039	【新規】庄原市買物弱者対策支援事業補助金〔移動販売に要する経費の一部補助・高齢者見守り〕	3,420
	キャッシュレス決済導入支援事業〔市内小学校見守り事業の拡大〕	16,619
3. 人を呼び込むための仕組みづくり 小計18,838	【新規】庄原ファンクラブ(仮称)の創設〔庄原を応援してもらい人を呼び込む仕組みづくり〕	4,299
	地域マネージャー活用事業交付金〔移任・定任に係る地域マネージャーの配置拡充〕	14,539
4. 共通事項	人口減少対策戦略プロデューサー委託	1,188
5. 合計	【新規】計	16,329
	【既存】計	92,987
	合計	109,316

庄原ファンクラブの創設により「**関係人口**」を増やす！

3 関係人口について

「関係人口」とは、移住した「定住人口」でもなく、観光に来た「交流人口」でもない、**地域と多様に関わる人々を指す言葉**です。

※総務省関係人口ポータルサイトより



※総務省関係人口ポータルサイトより

■ 日本全体が人口減少

+

若者の地方回帰の思考は高まっていると言われていたが…
首都圏などの**大都市圏への転入増が継続**

■ 本市を含む地方では現行水準の人口維持が大変厳しい状況



そこで . . .

■ 総合的な施策により人口減少対策を進めながら…

「関係人口の創出」により、本市を応援してもらえる人を増やす・
地域づくりの担い手となる人を「関係人口」として確保する。

→ 地域の活力を維持

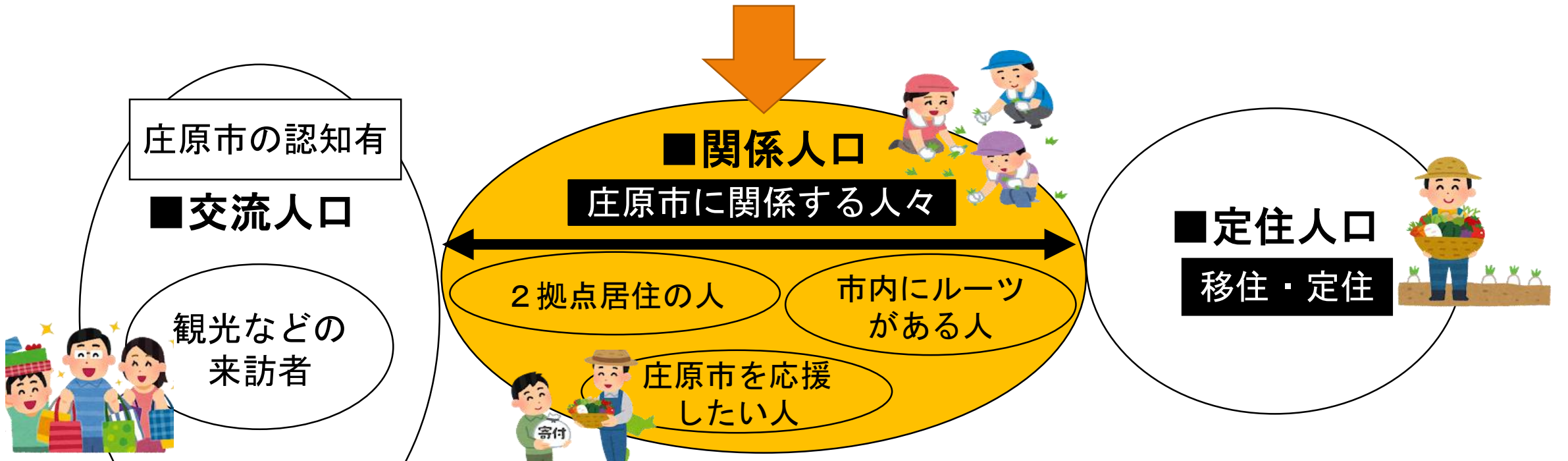
→ 「関係人口」に本市への関与・関心を深め、
移住定住人口につなげる



■活力ある地域を維持させるためには

交流人口と移住者（定住人口）の間にある・・・

庄原市に関わりや思いを持つ人「関係人口」を増やす！



庄原市の認知有

■交流人口

観光などの
来訪者

■観光・交流人口
年間約 224.1万人

■関係人口

庄原市に関係する人々

2拠点居住の人

市内にルーツ
がある人

庄原市を応援
したい人

■定住人口

移住・定住

■本市に移住された方は
庄原いちばんづくりの総合施策で近年増加傾向

- H24 9世帯19人
- 直近5年の平均 年間27世帯64人

※移住定住支援策を利用して移住された方

4 庄原ファンクラブによる関係人口の創出

(1) 実施の目的

■ 「人口減少の抑制」に向け・・・

本市へ人を呼び込むための取り組みとして・・・

これまで、実施している「ふるさと応援団」「帰ろうや倶楽部」の2つの組織を再編

市内外を問わない「庄原市ファンクラブ（仮称）」を設立

交流人口・関係人口の増加

「知ってもらおう」「来てもらおう」「選んでもらおう」流れをつくる

定住者を増やすため

庄原ファン獲得・ファンと市民をつなぐにぎわいの創出

(2) これまでの取り組み

■庄原市ふるさと応援団

【団員90人】

- ▶団員資格：市外在住者で本市のにぎわいと活力のある意思を持つ個人、団体および企業
- ▶団員の活動：市の宣伝および情報発信定住促進、企業誘致などに係る情報の市への提供、特産品の販売促進、ふるさと納税への協力など



■庄原市帰郷定住推進組織（帰ろうや倶楽部）

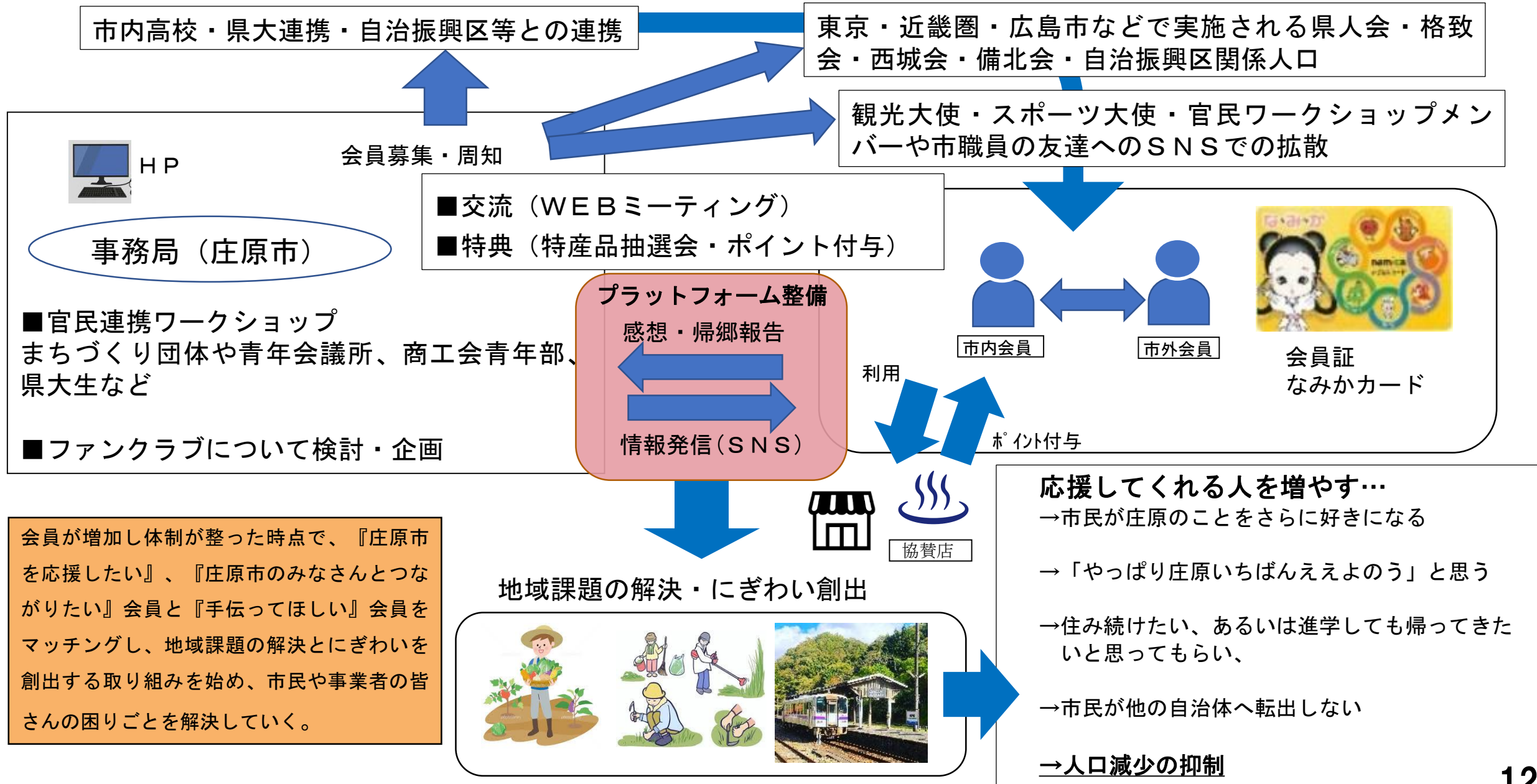
【個人会員120人、企業・団体50】

- ▶会員資格：ふるさと情報の提供を希望する者およびその家族や情報を提供する企業・団体など
- ▶活動内容：個人会員に帰郷の呼びかけや定住に関する情報を積極的に収集し定期的に提供



(3) 庄原ファンクラブのイメージ【全体像】

4 庄原ファンクラブによる関係人口の創出



(3) 庄原ファンクラブのイメージ①

■会員は…市民・市外在住者問わず会員になれる！

■会員募集は

- ◎ファンクラブのSNS
- ◎市の広報媒体
- ◎マスコミでの報道に加え

★庄原出身の著名人・縁のある方に庄原ファンクラブ大使（仮称）を依頼
⇒広く入会を呼びかけてもらう

■庄原ファンクラブ大使（仮称）の候補

- 庄原市スポーツ大使 金藤理絵さん（リオデジャネイロオリンピック金メダリスト）
- 庄原市ふるさと大使・庄原市ジビエ大使 西田篤史さん（タレント）
- 庄原市ジビエ大使 松本裕見子さん（タレント）
- 庄原市ふるさと大使石原和幸さん（庭園デザイナー）
- 瀬尾公治さん（漫画家）
- 佐藤信介さん（映画監督）
- 林英哲さん（ミュージシャン）
- 林家ひろ木さん（落語家）
- 谷繁元信さん（元プロ野球選手）
- レ・ロマネスクTOBIさん（ミュージシャン） など

4 庄原ファンクラブによる関係人口の創出

当面1,000人を目標！



(3) 庄原ファンクラブのイメージ②

■会員相互の交流ができる仕組みづくりや企画を実施する！

◎SNSでプラットフォームを整備

◎SNSで会員交流・情報を発信

◎会員交流会の開催（WEB交流会など）



4 庄原ファンクラブによる関係人口の創出

■会員になると特典がある！

◎会員証はなみか・ほろかカードを想定

◎なみか・ほろか協賛店での特典を検討

◎庄原市を応援してくれた会員にポイント付与を検討
⇒ふるさと納税
⇒庄原のPR

…庄原に来られない方はポイントで特産品が当たる
抽選会を開催…



(3) 庄原ファンクラブのイメージ③

4 庄原ファンクラブによる関係人口の創出

■会員が楽しいと感じてもらえる企画を行う！

◎庄原をPRしてもらうための名刺を配布

⇒名刺を配って庄原市をPR

名刺持って協賛店で買い物をした場合配った会員へポイント付与

◎会員に特産品が当たる抽選会
(デジタル抽選会の開催)



その他にも官民ワークショップなどでアイデアを集め
会員が楽しいと感じてもらえる企画をどんどん打ち出していきます！

■今後の進め方とめざすべき姿

◎話題となる手法で入会を呼びかける

◎会員交流イベントやSNSでの交流を深める

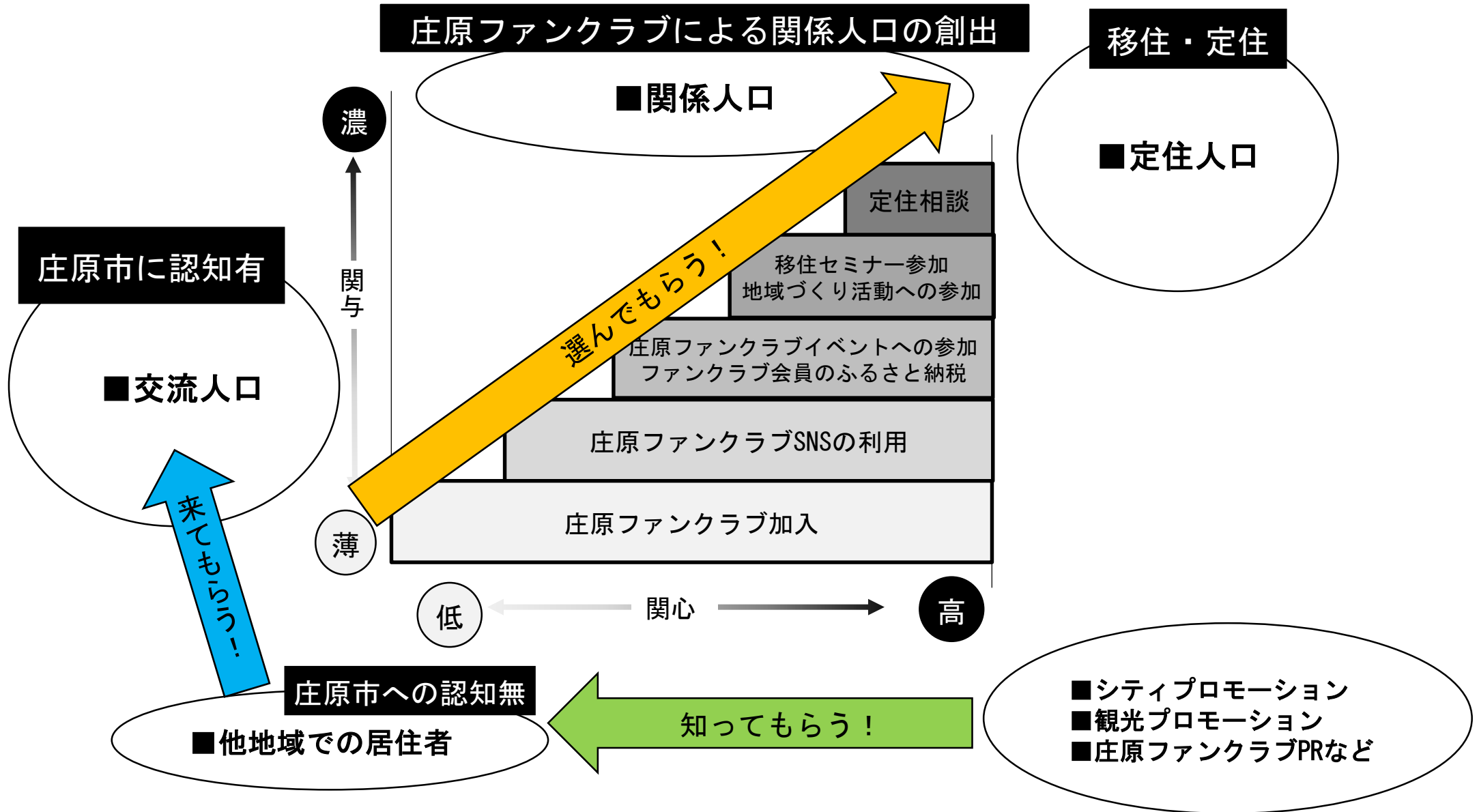
◎ふるさと納税で庄原市を応援してもらうことで、関与を深めてもらう。

◎ある程度会員が増え体制が整った時点で…

『庄原市を応援したい』『庄原市のみなさんとつながりたい』という会員と『手伝ってほしい』会員をつなぎ、マッチングする仕組みをつくり、地域課題の解決とにぎわいを創出する取り組みを始める。

→地域づくりの担い手となってもらい活力ある地域をつくる!

(3) 庄原ファンクラブのイメージ④



(4) 今後の取り組み (予定)

■官民ワークショップの開催 (10月～11月)

■ファンクラブプラットフォームの開設 (12月)

■会員募集開始 (12月)



**庄原ファンクラブへのご意見・アイデアを！
家族・友人・知人へ入会の呼びかけに協力を！**

完

ご清聴ありがとうございました。



令和4年度 市政懇談会